

# 地域支援かわら版

第1号

令和8年4月10日（金）発行

埼玉県立狭山特別支援学校 〒350-1327 埼玉県狭山市笹井 2958

でんわ:04-2953-1612

Fax :04-2969-1033

<https://sayama-sh.spec.ed.jp/>



地域支援部  
のテーマ

ささえあう  
やさしい  
まちづくりを

子どもたちが地域に戻ったとき、気軽にサポートしてくれる人、やさしく見守ってくれる人がたくさんできますように……と、地域に優しさの種を蒔く活動をしています。



## 地域とともに築くやさしいまちづくり

### ～狭山特別支援学校の取組～

狭山特別支援学校長 鯨井 智巳

このたび、狭山特別支援学校の校長に新しく着任いたしました鯨井智巳（くじらい ともみ）と申します。日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

本校は、「ささえあう やさしい まちづくりを」をテーマに、子どもたちが地域で生活する上で、気軽に支援を受けられ、やさしく見守っていただける環境づくりを目指しております。

たとえば、地域の福祉団体や学校、保護者の皆さまと連携して、研修会やケース会議を開催し、障害のある子どもたちが安心して生活できる支援体系の構築に努めています。

平成 26 年に障害者の権利に関する条約が我が国において批准され、多様な価値観を認め、お互いの人権が尊重された成熟した社会の実現のためには、可能な限り共に学び合うインクルーシブ教育システムが大切であると言われるようになりました。本校においても、通常学級支援籍として小学部 48 名、中学部 14名の児童生徒が学区域の小中学校に籍を置き、交流や学習を行っています。さらに、必要に応じて出前授業を実施し、通常学級の子どもたちへの理解も深められるよう努めております。

また、人間市・狭山市・飯能市・日高市の社会福祉協議会や PTA と共に、共学支援ボランティア養成講座を開講し、多くの地域の方々が支援者として活躍されています。ボランティアバンクの皆様の活動も、子どもたちの日常生活や学習を支える大きな力となっています。

さらに、地域の小中学校を中心として、特別支援教育に関するご相談もお受けし、巡回相談等を通して、子どもたち一人ひとりに合わせた支援を共に考えております。

私たちの願いは、手を取り合い、子どもたちが安心して暮らし、学び、健やかに成長できるような「やさしいまち」をつくることです。そのために、これからも地元でしっかりと支援体制を整え、子どもたちの「ウェルビーイング＝心身ともに健やかで豊かな生活」を実現するために尽力してまいります。

今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 地域支援部のメンバー紹介

今年度は、12名の部員で活動いたします。情報提供、教育相談、関係機関と連携した支援、支援籍学習、ボランティア関係、研修会の企画など、センター的機能の発揮と地域に根ざした学校を目指して取り組んでまいります。  
1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

※（ ）内は主担当を示しています。



## 狭山特別支援学校のセンター的機能

### ネットワークづくり

地域の関係機関と連携して活動します。  
○事業所向け学校公開・研修会の実施  
○他校コーディネーターとの連携  
○ケース会議の開催  
○自立支援協議会等への参加

### 通常学級支援籍

今年度は小学部48名、中学部14名の児童生徒が地域の学校に籍を置き、学習します。児童生徒に向けての出前授業も行います。

### 地域を支える人づくり

入間市・狭山市・飯能市・日高市の社会福祉協議会、PTAと共催し、障害のある子の理解者を育成しています。

○共学支援ボランティア養成講座  
共学支援ボランティア養成講座を修了した方々が、支援籍学習や地域の活動で活躍しています。  
○ボランティアバンク  
○スクールサポーター(大学生)

### 情報収集・発信

知りたい情報・必要な情報を収集し、発信します。  
○地域支援かわら版の発行  
○ホームページ

### 教育相談

保・幼・小・中・高校の保護者、教員等から依頼を受けて相談支援を実施します。  
○電話・来校相談  
○巡回相談

カラーのかわら版は本校 HP にてご覧いただけます。



<https://sayama-sh.spec.ed.jp/>  
<https://sayama-sh.spec.ed.jp/~shsps/2020-21-members//202121/21>